



車内の金城学院大学

20限目

「日本文学講義」

12/12(日) 金城学院大学+同志社女子大学  
「冬のオープンキャンパス」開催!

会場

名古屋駅前「ウインクあいち」

## 「明治の人はみんな声に出して本を読んでいた!？」

〔読書習慣に見る時代背景〕

みなさんも電車の中で本を読むことがあると思いますが、明治初期の頃は、公共スペースでも本を読む時は声に出して読んでいたのです。これは江戸時代の読書習慣が関係しています。江戸時代、本はとても貴重なもので、庶民の間では人から借りて読書することが一般的でした。そのため、声に出して家族に聞かせたり、何度も音読することで文章を暗記していたりしたのです。明治時代、印刷技術が向上し、個人が本を所有できるようになっても、それまでの音読の習慣が定着していたため、皆それぞれに持っている本を声に出して読んでいたのです。昔の人は、今よりもずっと本を大切にし、一字一句を噛みしめるように読んでいたのですね。

文化を通して、時代、人を考える。それが文学部 日本語日本文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学